

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 12諸支出金

項 02基金費

目 01財政調整基金積立金

事務事業番号 12020101

事業名		財政調整基金積立金		担当部署	財政部 財政課			
根拠法令		地方自治法第241条、苫小牧市財政調整基金条例						
令和2年度決算額	1,070,880	千円	項目評価					
財源内訳	国道支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	27,350 千円						
	一般財源	1,043,530 千円						
事業費（総計）	1,070,915	千円						
決算額	1,070,880	千円						
人件費	35	千円						
事業の目的	財政の健全な運営に資するため、予算で定める額を基金に積み立てます。							
事業の内容	SDGs17の目標 令和元年度末基金残高 3,515,758,060円 令和2年度基金積立金 1,070,879,593円 令和2年度基金取崩し額 1,022,209,807円 令和2年度末基金残高 3,564,427,846円							
実施結果 (活動指標)	指標名		単位	R2年度	R1年度	H30年度		
	基金の年度末残高		千円	3,564,428	3,515,758	3,588,862		
項目評価	高 → 低				評価の理由			
	4	3	2	1				
	有効性	●						財政基盤安定化計画のもと、標準財政規模の5%以上（約20億円以上）の残高を維持しており、財政の健全な運営を図っています。
	効率性	●						基金管理として適当な人工で目的が達成されています。
	公平性	●						特定の受益者を対象とした事業ではありません。
将来性	●				安定的で柔軟性のある財政運営のために現状の残高を確保していく必要があります。			
総合評価	A		今後も安定的で柔軟性のある財政運営を図ってまいります。					
特記事項	令和2年度末の基金残高については目標額を確保できましたが、令和3年度当初予算の財源対策などで約15.4億円の取崩しを見込んでいるため、差し引くと、実質は約20.3億円の残高となります。							


事務事業評価（主要事業レビュー）

款 12諸支出金

項 02基金費

目 02減債基金積立金

事務事業番号 12020201

事業名		減債基金積立金		担当部署	財政部 財政課			
根拠法令		地方自治法第241条、苫小牧市減債基金条例						
令和2年度決算額		509,417	千円	項目評価				総合評価 A
財源内訳	国道支出金		千円					
	地方債		千円					
	その他	9,417	千円					
	一般財源	500,000	千円					
事業費（総計）		509,452	千円					
決算額		509,417	千円					
人件費		35	千円					
事業の目的		市債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる市財政の健全な運営に資するため、予算で定める額を基金に積み立てます。						
事業の内容 SDGs17の目標		 令和元年度末基金残高 2,084,867,555円 令和2年度基金積立金 509,416,704円 令和2年度基金取崩し額 405,408,000円 令和2年度末基金残高 2,188,876,259円						
実施結果 (活動指標)		指標名	単位	R2年度	R1年度	H30年度		
		基金の年度末残高	千円	2,188,876	2,084,868	2,188,435		
項目評価		高 → 低		評価の理由				
		4	3	2	1			
有効性		●				令和2年度末の基金残高は令和元年度末と比較して約1億円の増加となり、将来への備えとして事業の目的を達成しています。		
効率性		●				基金管理として適当な人工で目的が達成されています。		
公平性		●				特定の受益者を対象とした事業ではありません。		
将来性		●				経済事情の変動等による財源不足や市債の償還額が多額となる場合等に備えて積み立てています。		
総合評価		A		今後も市債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる市財政の健全な運営を図ってまいります。				
特記事項								

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 12諸支出金

項 02基金費

目 03公共施設整備基金積立金

事務事業番号

12020301

事業名		公共施設整備基金積立金		担当部署	財政部 財政課						
根拠法令		地方自治法第241条、苫小牧市公共施設整備基金条例									
令和2年度決算額	157	千円	項目評価				総合評価				
	財源内訳	国道支出金						千円			
		地方債						千円			
		その他						157 千円			
		一般財源						千円			
事業費（総計）	192	千円	A								
決算額	157	千円									
人件費	35	千円									
事業の目的	施設の整備に要する経費の財源に充てるため、予算で定める額を基金に積み立てます。										
事業の内容	SDGs17の目標 令和元年度末基金残高 2,189,937,810円 令和2年度基金積立金 157,440円 令和2年度基金取崩し額 55,173,000円 令和2年度末基金残高 2,134,922,250円										
実施結果 (活動指標)	指標名		単位	R2年度	R1年度	H30年度					
	基金の年度末残高		千円	2,134,922	2,189,938	1,880,594					
項目評価	高 → 低				評価の理由						
	4	3	2	1							
	有効性	●							施設整備に要する経費の財源として活用し、基金残高は前年と比べ約0.6億円減少しましたが、財政基盤安定化計画に定める基金残高は維持しており、将来への備えとして事業の目的を達成しています。		
	効率性	●							基金管理として適当な人工で目的が達成されています。		
	公平性	●							特定の受益者を対象とした事業ではありません。		
将来性	●				老朽化した公共施設の更新や整備に備えて積み立てています。						
総合評価	A				今後も公共施設の更新や整備に必要な財源を確保し、将来にわたる市財政の健全な運営を図ってまいります。						
特記事項											

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 12諸支出金

項 02基金費

目 04総合戦略推進基金積立金

事務事業番号

12020401

事業名		総合戦略推進基金積立金		担当部署	総合政策部 政策推進課				
根拠法令		苫小牧市総合戦略推進基金条例							
令和2年度決算額	322,252	千円	項目評価				総合評価 A		
財源内訳	国道支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	322,252 千円							
	一般財源	千円							
事業費（総計）	322,605	千円							
決算額	322,252	千円							
人件費	353	千円							
事業の目的	まち・ひと・しごと創生法第10条の規定により定める苫小牧市総合戦略の推進に要する経費の財源に充てるため基金を設置しています。								
事業の内容	SDGs17の目標 令和元年度末基金残高 194,730,782円 令和2年度基金積立金 322,251,993円 令和2年度基金取崩し額 138,973,000円 令和2年度末基金残高 378,009,775円								
実施結果 (活動指標)	指標名		単位	R2年度	R1年度	H30年度			
	基金の年度末残高		千円	378,010	194,731	106,131			
項目評価	高 → 低			評価の理由					
	4	3	2				1		
	有効性	●							寄附金額の増加により、総合戦略に掲げる4つの寄附金の使い道に充当することができました。
	効率性	●							最小限の費用で、効率的な運用ができました。
	公平性	●							総合戦略に掲げた事業へ公平に分配されています。
将来性	●				事業を推進することにより、総合戦略推進を図ることができます。				
総合評価	A			今後も基金の適切な管理に努め、総合戦略推進を図るため継続的に実施していきます。					
特記事項									